資料 No. 2

令和８年度 松川町上下水道事業経営審議会 資料

― 下水道事業 ―

1.松川町下水道事業の概要・・・

松川町下水道事業の概要

1．松川町の生活排水処理事業

町では住民の良好な生活環境と公共用水域の水質保全を目的に、下水道事業（公共下水道事業、農業集落排水事業）と合併処理浄化槽設置整備事業により生活排水の処理を行っています。

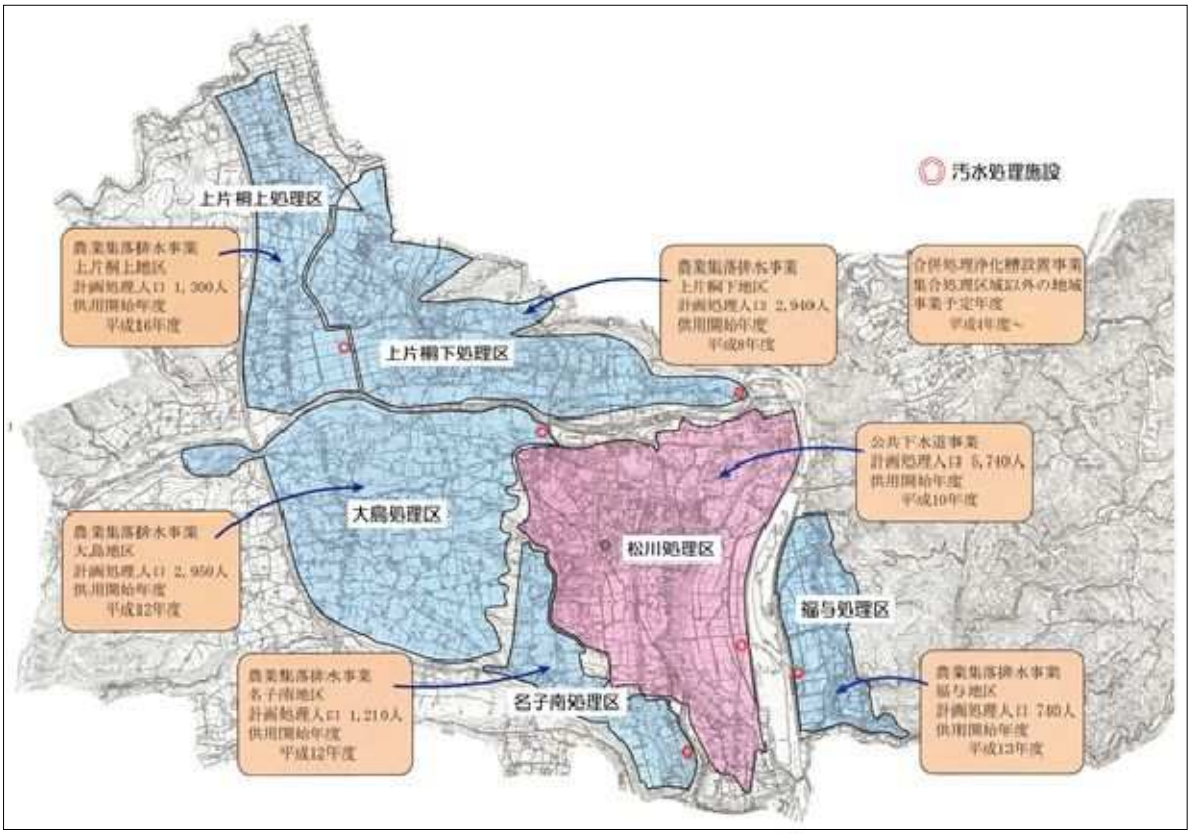
2．下水道事業

下水とは汚水と雨水のことをいい、松川町では汚水と雨水を分けて、汚水のみを処理する分流式下水道を採用しています。汚水は道路に埋設された下水道管路を通って処理場に流入し、微生物の働きなどによって処理されてから、河川へ放流されます。

（1）下水道整備状況

松川町では平成 2 年度に町全体の汚水処理に係る基本構想を策定し、平成 16 年度までに公共下水道 1 処理区、農業集落排水 5 処理区が供用開始しました。

令和 2 年度より全体計画の見直しを行い、現在は総合的なコスト縮減のため一部処理区の統廃合を進めています。令和 7 年度には大島処理区の松川処理区への統合が完了し、公共下水道 1 処理区、農業集落排水 4 処理区となっています。



【図 松川町下水道マップ】

表　施設の現況

事業の別	処理施設	供用開始（年度）	計画人口（人）	区域面積（ha）	処理能力（㎥/日）
公共下水道	松川浄化センター	H10	10,210	277	2,700
農業集落排水	上片桐下クリーンセンター	H8	2,940	68	794
	名南クリーンセンター	H12	1,210	31	327
	福与クリーンセンター	H13	740	30	200
	上片桐上クリーンセンター	H16	1,300	21	351

（2）下水道受益者負担金

受益者負担金は、下水道施設（処理場、管路等）建設費の一部を下水道が使用できる区域内に居住されている方に負担してもらうもので、公共下水道、農業集落排水地区ともに下表のとおりです。

建物の種類	単位	内訳	負担金額
専用住宅	戸	一住宅地内にある住宅	50 万円
併用住宅	戸	住宅の 2 分の 1 以内を店舗等に使用している床面積 300m^2 以内の建物	50 万円
共同住宅	世帯	2 世帯まで	50 万円
		1 世帯増すごとに	20 万円を加算
工場・事業所 学校・施設	箇所	従業員等 0～10 人	50 万円
		11～30	70 万円
		31～60	100 万円
		61～90	150 万円
		91～120	200 万円
		121～180	250 万円
		181 人以上	300 万円
店舗・旅館・料飲店 神社・宗教法人施設 事務所等	棟	床面積 300m^2 以下	50 万円
		300m^2 を超え 400m^2 以下	70 万円
		400m^2 を超え 500m^2 以下	100 万円
		500m^2 を超える	150 万円

（3）下水道使用料

下水道使用料は公共下水道、農業集落排水地区ともに基本使用料と従量制（下表①）を採用しています。排水量の算定は水道メーターの検針値を基本としていますが、組合水道や井戸水等を使用している住宅等は、世帯員数による認定水量（下表②）により排水量を算定しています。また、下水メーターを使用して特殊な算定を行う場合には下水道使用料金に下水メーター使用料（下表③）を加算しています。

なお、令和８年６月１日付けで料金改定を行い 10%の値上げを行いました。

表①　従量制による下水道使用料（消費税抜き）

基本料金 0 ㎥～8 ㎥	9 ㎥～20 ㎥	21 ㎥～50 ㎥	51 ㎥～100 ㎥	101 ㎥～
1,601 円	106 円/㎥	149 円/㎥	192 円/㎥	267 円/㎥

表②　認定水量

区　　分	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人以上は 1 人あたり 5 ㎥加算
認定水量	7 ㎥	14 ㎥	21 ㎥	28 ㎥	34 ㎥	40 ㎥	

表③　下水メーター使用料（消費税抜き）

口　　径	13 ㎜	20 ㎜	25 ㎜	30 ㎜	40 ㎜	50 ㎜	75 ㎜
使 用 料	55 円	88 円	100 円	150 円	170 円	614 円	1,489 円

3. 合併処理浄化槽設置整備事業

集合処理区域以外の地区については、合併処理浄化槽により生活排水の処理を行っています。集合処理区域との費用負担の整合を図るため、合併処理浄化槽の設置、維持管理経費等に補助を行っています。

（1）合併処理浄化槽設置補助

合併処理浄化槽の設置者に対し、その人槽規模に応じて下記のとおり補助金を交付しています。

人　槽　区　分	限　　度　　額
５人槽	３３２，０００円
６～７人槽	４１１，０００円
８～10 人槽	５１９，０００円
11～20 人槽	９３９，０００円
21～30 人槽	１，４７２，０００円
31～50 人槽	２，０３７，０００円
51 人槽以上	２，３２６，０００円

（2）維持管理等補助金

ア．維持管理補助金（保守点検経費補助）

保守点検業者による合併処理浄化槽の点検を受けた場合、その実績に応じて補助金を交付しています。

年 3 回以上	年 2 回	年 1 回	設置初年度は 1,660 円／月
20,000 円	10,000 円	5,000 円	

イ．修繕等経費補助金（ブロワー本体交換費補助）

合併処理浄化槽のブロワー（送風機）本体の交換費用について、補助率 1/2、上限 20,000 円の補助金を交付しています。

ウ．法定検査手数料負担

長野県浄化槽協会が実施する法定検査（7 条、11 条）の手数料を町が全額負担しています。

令和７年度 松川町下水道事業会計 決算概要

下水道事業会計は公営企業となりますので、公営企業法に従い決算を行います。また、決算上は公共下水道事業会計、農業集落排水事業を合算し一つの松川町下水道事業会計として決算を行います。

1.業務量

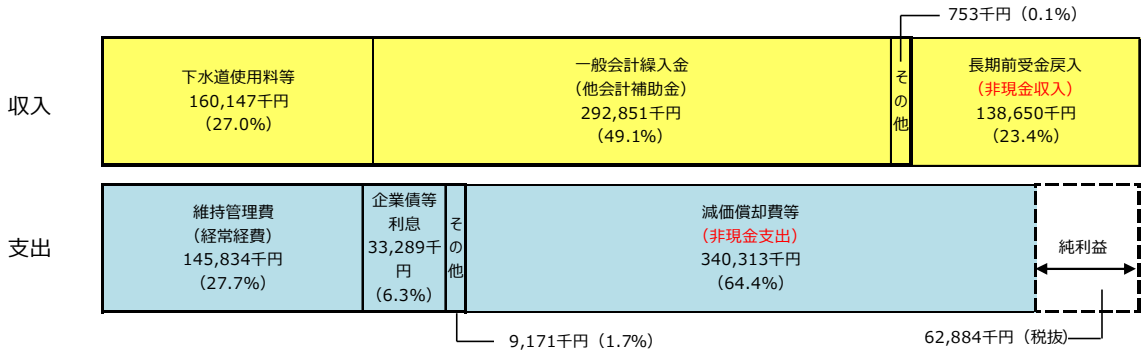
令和７年度末における処理区域内人口は 10,443 人（前年度比 226 人減）、水洗化人口は 9,597 人（前年度比 106 人増）、水洗化率は 91.9%（前年度比 2.9 ポイント増）となりました。また、年間処理水量は 918,288 ㎥（前年度比 37,350 ㎥減）、年間有収水量 922,858 ㎥（前年度比 672 ㎥増）で、有収率は 100.5%（前年度比 4%増）となりました。

区　分	令和７年度	令和６年度	増　減	備　考
行政区域内人口　（人）	12,211	12,481	△ 270	a
処理区域内人口　（人）	10,443	10,669	△ 226	b
水洗化人口　（人）	9,597	9,491	106	c
普及率　（%）	85.5	85.5	0.0	b/a
水洗化率　（%）	91.9	89.0	2.9	c/b
年間処理水量　（㎥）	918,288	955,638	△ 37,350	d
年間有収水量　（㎥）	922,858	922,186	672	e
有収率　（%）	100.5	96.5	4.0	e/d

※決算概要では一部数値や項目を合算して表示しています。

2.収益的収支（税込）

収益的収支とは、汚水を処理する経費とその財源のことであり、下水道使用料などの収入と、下水道処理施設の維持管理や事務執行に必要な経費のことです。



収益的収入及び支出　　単位：千円（税込）、%

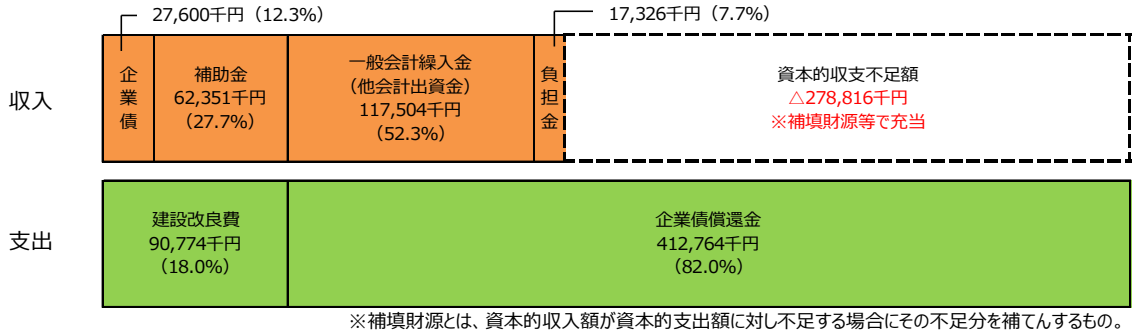
項目			予算額	執行額	執行率
収入	営業収益		159,089	160,147	100.7
		下水道使用料	158,954	159,972	100.6
		その他営業収益	135	175	129.6
	営業外収益		430,464	432,254	100.4
		受取利息及び配当金	1	462	46200.0
		他会計補助金	292,851	292,851	100.0
		長期前受金戻入	137,389	138,651	100.9
		雑収益	223	290	130.0
	特別利益		0	1	-
	計		589,553	592,402	100.5
支出	営業費用		515,189	486,147	94.4
		管渠費	22,596	19,606	86.8
		処理場費	117,629	103,183	87.7
		総係費	34,794	23,045	66.2
		減価償却費	337,170	338,781	100.5
		資産減耗費	3,000	1,532	51.1
	営業外費用		53,904	42,449	78.7
		支払利息	33,583	33,289	99.1
		消費税及び地方消費税	20,321	9,160	45.1
	特別損失		3,300	11	0.3
	予備費		4,500	0	0.0
	計		576,893	528,607	91.6

■用語の解説

- 他会計補助金…… 一般会計からの繰入金
- 長期前受金戻入… 固定資産の取得時に財源とした補助金等を収益として計上したもの
- 減価償却費…… 固定資産の価値の減少を費用として計上したもの
- 資産減耗費…… 固定資産除却時に減価償却費として費用化していない額を計上したもの
- 支払利息…… 建設工事のための借入金などに対する利息

3.資本的収支（税込）

資本的収支とは、下水道設備を整備するための経費とその財源のことであり、下水道施設の建設や改良などの設備投資に必要な経費とその財源となる国庫補助金、企業債などの収支です。



※補填財源とは、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する場合にその不足分を補てんするもの。

資本的収入及び支出　　単位：千円（税込）、%

項目			予算額	執行額	執行率
収入	企業債		0	27,600	-
	他会計出資金		117,504	117,504	100.0
	補助金		62,351	62,351	100.0
		他会計補助金	62,351	62,351	100.0
	負担金		22,460	17,326	77.1
		工事負担金	3,960	1,940	49.0
		受益者負担金	18,500	15,386	83.2
	計		202,315	224,781	111.1
支出	建設改良費		105,306	90,774	86.2
		管路建設費	91,832	84,446	92.0
		管路改良費	11,704	5,048	43.1
		処理場改良費	1,440	979	68.0
		固定資産購入費	330	301	91.2
	企業債償還金		412,765	412,764	100.0
	計		518,071	503,538	97.2

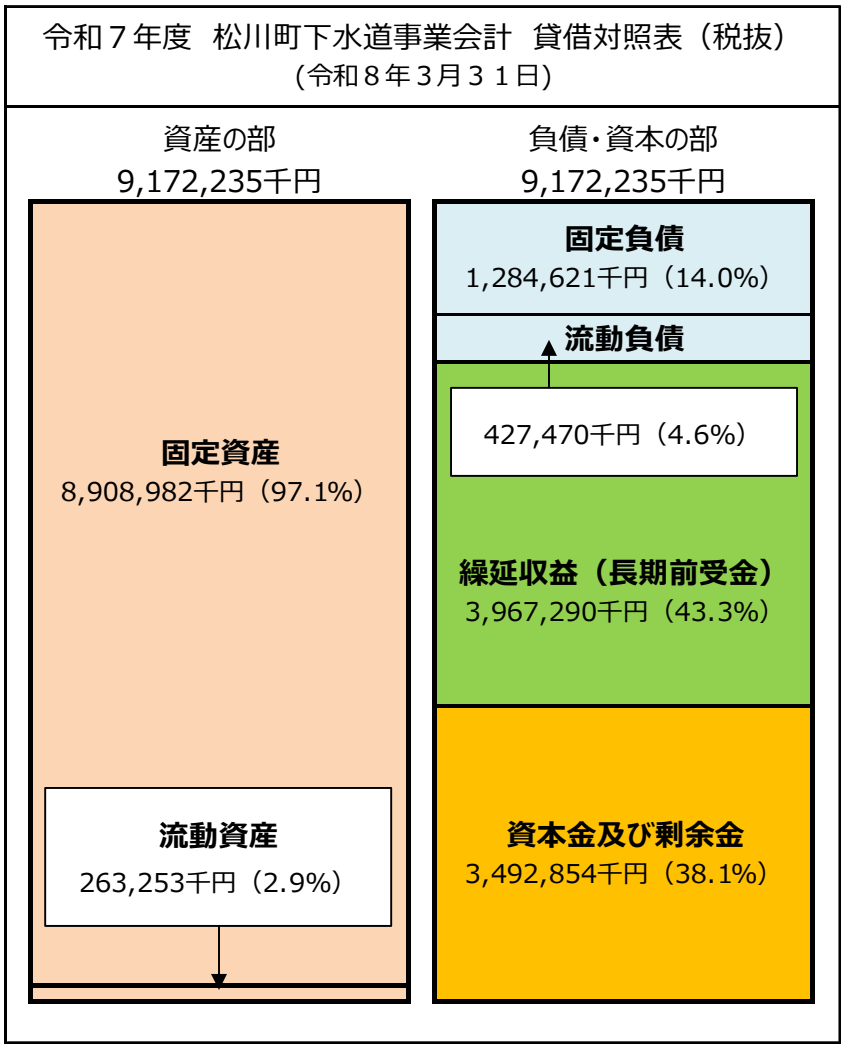
■用語の解説

- 企業債…… 建設工事のための借入金
- 他会計出資金…… 一般会計からの操出金
- 補助金…… 建設工事に伴う国や県からの補助金等
- 建設改良費…… 汚水処理施設や下水道管などの工事等に係る経費
- 企業債償還金…… 建設工事のための借入金の元金返済

4.貸借対照表

財務諸表の中で代表的なものが貸借対照表で、一般にバランスシートと呼ばれます。

貸借対照表は、一定の時点における当該事業が保有するすべての財産を総括的に表示したものです。その要素としては、資産、負債及び資本がありますが、資産は当該事業の経営の活動手段である資金の運用形態（例：土地、建物、現金等）を示し、負債・資本においてはその資産がどのようにして得られたか（例：資本金、企業債等）を示しています。これにより、当該事業の財政状態を把握することが可能となります。



※公営企業会計の貸借対照表は報告式が採用されますが、決算概要ではイメージを表すため、勘定式で表示しています

■用語の解説

- 資産の部…　土地、建物、権利、現金・預金などの所有財産が記載されています
- 負債の部…　企業債など支払義務のあるものなどが記載されています
- 資本の部…　資本金や事業で得た利益など返す必要のない資金が記載されています

5.損益計算書

損益計算書は、一事業年度における当該事業の経営成績を明らかにするために、その期間中に得たすべての収益とこれに対応するすべての費用を記載し、純損益とその発生の由来を表示した報告書です。損益計算書により、当該事業がいかなる経営活動によって、どれだけの経営成績を上げたかを知り、それに基づいて過去の経営を分析し、また将来の方針を立てることが可能となります。

単位：千円（税抜）

項目	令和7年度	令和6年度	対前年比
営業損益の部			
①営業収益	145,626	145,105	521
下水道使用料	145,449	144,838	611
その他営業収益	177	267	△ 90
②営業費用	474,077	466,575	7,502
管渠費	17,824	13,874	3,950
処理場費	93,872	79,134	14,738
総係費	22,068	32,648	△ 10,580
減価償却費	338,781	340,064	△ 1,283
資産減耗費	1,532	855	677
③営業損失（① - ②）	**△ 328,451**	**△ 321,470**	**△ 6,981**
営業外損益の部			
④営業外収益	432,266	413,291	18,975
受取利息及び配当金	462	153	309
他会計補助金	292,851	272,252	20,599
補助金	0	2,000	△ 2,000
長期前受金戻入	138,650	138,556	94
雑収益	303	330	△ 27
⑤営業外費用	40,922	46,880	△ 5,958
支払利息	33,289	41,836	△ 8,547
雑支出	7,633	5,044	2,589
⑥経常利益（③ + ④ - ⑤）	**62,893**	**44,941**	**17,952**
⑦特別利益	1	0	1
⑧特別損失	10	3,161	△ 3,151
⑨当期純利益（⑥ + ⑦ - ⑧）	**62,884**	**41,780**	**21,104**

■用語の解説

- 営業利益… 通常の業務活動の損益の結果が表示されます
- 経常利益… 通常の業務活動の損益に加え資金調達等に関する損益の結果が表示されます
- 純 利 益… 1 年間のすべての損益の結果が表示されます

6.経営分析

項目	経営指標	指標の意味	松川町指標			適正な水準
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	
経営の健全性・効率性	経常収支比率	当該年度において、料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標	105.87 %	108.75 %	112.21 %	100%以上
	流動比率	短期的な債務に対する支払能力を表す指標	71.93 %	61.87 %	61.58 %	100%以上
	経費回収率	使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表し、使用料水準等を評価することが可能な指標	86.47 %	95.91 %	87.10 %	100%以上
	汚水処理原価	有収水量１㎥あたりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標	178.98 円	163.76 円	180.94 円	低い方が効率的
	施設利用率	施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標 ※ただし、100%に近いほど施設能力に余裕がないといえる	49.55 %	50.65 %	48.66 %	高い方が効率的
老朽化の状況	有形固定資産減価償却率	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表し、資産の老朽化度合いを示す指標	18.30 %	22.57 %	27.00 %	低い方が良い
	管渠老朽化率	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表し、管渠の老朽化度合いを示す指標	該当なし	該当なし	該当なし	低い方が良い
	管渠改善率	当該年度に更新した管渠延長の割合を表し、管渠の更新ペースや状況を把握できる指標	該当なし	該当なし	該当なし	高い方が良い